

報道機関各位

令和8年1月30日
北九州市教育委員会

令和7年度北九州市教育委員会児童生徒 善行表彰「福原賞」表彰式を開催します

北九州市教育委員会児童生徒善行表彰「福原賞」は、学校法人福原学園を創設された故福原軍造氏のご遺族から、「学校教育に役立てて欲しい」というご意向でいただいた寄付金をもとに、平成元年に創設したものです。

学校教育のより一層の充実・発展に資するため、善行や地域貢献といった、顕彰すべき行為のあった児童生徒を表彰しています。表彰式には、学校法人福原学園の福原公子理事長にもご臨席いただき、受賞者には教育長より直接、賞状をお渡しします。

つきましては、以下の内容に従って表彰式を行います。なお、対面とオンラインでのハイブリット開催の予定です。

是非、取材方よろしく申し上げます。

1 日時

令和8年2月4日（水）15：00～16：00

2 場所

北九州市男女共同参画センター・ムーブ 大ホール

3 受賞者

(1) 個人：児童生徒 110名

(2) 団体：小中学校 7校



(昨年度の様子)

受賞事例の紹介（一部）

【個人の部】

○＜善行＞転倒した車いすの男性を救助

下校中の生徒7名が、学校近辺の駐車場で、病院に向かおうとしていたところ段差につまずいて転倒していた車いすの男性を発見した。車いすを起こし、病院までの300mほどの上り坂を協力しながら車いすを押し送って届けた。

○＜善行＞土砂降りの雨の中、車いすの男性を援助

障害者福祉施設に入居している車いすの男性が、近くのスーパーからの帰りに土砂降りの雨が降り出し、ずぶ濡れの状態で途方に暮れていたところ、それに気づいた生徒が声をかけ、雨に濡れる中、車いすを押し送って施設まで届けた。

○＜善行＞側溝にはまり込み動けなくなっている女性を救助

公園で遊んでいた時、高齢女性が近くの側溝に落ち込んで、上半身の片側がはまり込んで動けなくなっているのを発見した。一緒に遊んでいた数名が駆け寄り、声を掛けて女性の状態を確認するとともに、手分けをして近くの大人や保護者に応援を求め、119番通報をして女性を救助した。

○＜地域貢献＞中学1年生の時から3年間、地域の清掃活動を継続

中学1年生のとき地域貢献がしたいと思い、当時3年生の生徒と一緒に、自身が通う中学校の通学路の清掃活動をはじめた。先輩が卒業した後も、登校した後15分程度、中学校周辺の歩道や地域のごみステーション、用水路などの清掃活動を平日のほぼ毎日、3年間継続して行ってきた。

○＜善行＞不審な行動をとる男性を発見して警察に通報

モノレールの駅を利用していたところ、不審な行動をとる男性を発見し、見過ごせないと思った生徒は、自分で声をかけず様子を伺いながら警察に通報した。その行動により、犯罪を未然に防ぐこととなり、犯人の検挙に大きく貢献した。

【団体の部】

○＜地域貢献＞八幡東区「地域彩（いろどり）プロジェクト」

生徒の「絵で八幡東区を明るくしたい」という強い思いから、区役所と交渉し、「地域彩（いろどり）プロジェクト」をスタートさせた。中学校近くにある市道1号線にかかる洞見橋の橋台部2面に、八幡東区をテーマとした壁画作成に取り組んだ。12月4日、八幡東区長、八幡東警察署長など多くの来賓がお越しの中、お披露目会が行われた。

【問い合わせ先】

教育委員会生徒指導課

Tel：093-582-2369

担当 生徒指導課長 山中

生徒指導課指導主事 安立・村上